

6-5 5/5時の指導計画

(1) 目 標

古典の文章に関心を持ち，進んで古典に触れようとする。

(2) 展 開

過程	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導入	1 学習計画表を確認し，本時の目標を知る。	学習計画表	○発表の順番，位置，時間等を確認する。 ○発表の仕方については，既習事項を生かして，分かりやすく発表することを意識させる。	
昔話とその元である古典を読み比べ，その内容の違いや古文の特徴について紹介し合おう				
展開	2 グループごとに，昔話とその原典である古典を読み比べ，その内容の違いや古文の特徴について紹介し合う。 〔手順〕 1) 1グループが紹介をする。 2) 紹介を聞いて，初めて知ったことや興味をもったことを評価表にメモする。 3) 1～2名が質問したり，感想を述べたりする。 4) 次のグループが発表する。 ※ この手順で全グループが紹介する。	フリップ 評価表	○声が小さかったり，話す速度が速すぎたり，フリップが見えなかったりした場合はその場で指摘し，改めさせる。  ○1グループの紹介が終わったら，評価表を書く時間を1分ほど取る。  ○質問が出た場合，紹介したグループが質問に答えられる場合はその場で答えさせる。答えられない場合は，教師が答えたり，調べることとして確認したりする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【関①】 古典の文章に関心を持ち，進んで古典に触れようとしている。 【観察，評価表，学習計画表】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>評価表の記述欄には，紹介を聞いて初めて知ったことや興味をもったことを具体的に書くように指導する。</p> </div>
まとめ	3 古典について初めて知ったことや，もっと学習したいことを考える。  4 ワークシート等を見直して単元の学習を振り返り，身に付けた力を考えて書く。	評価表  学習計画表	○評価表の「学習を振り返っての感想」の欄に，古典について初めて知ったことや，興味をもったこと等を書かせる。 ○情報の集め方や読み取り方について身に付けた力を，単元で行った学習活動を根拠にして書かせる。	